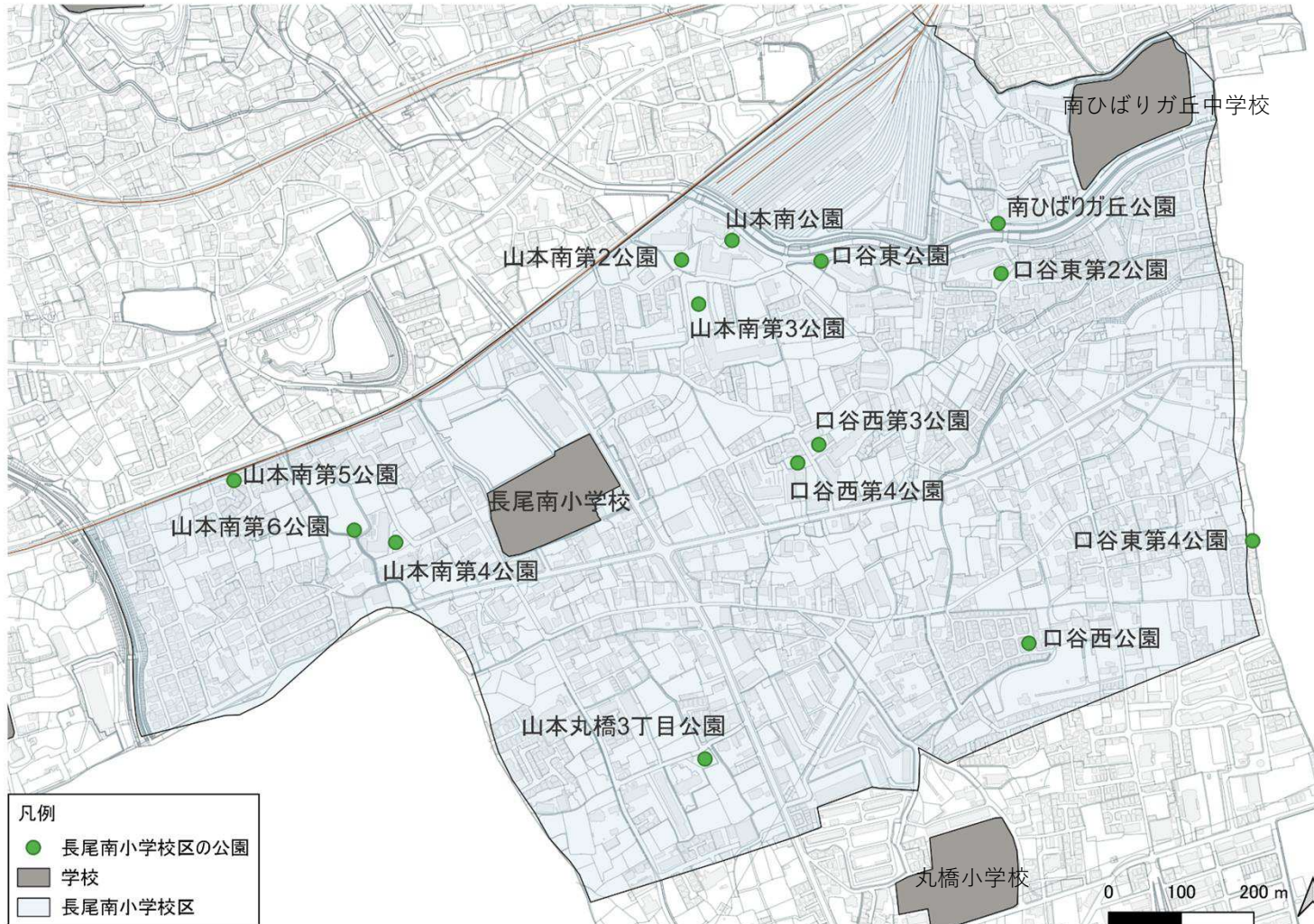


# 1

宝塚市のこれからの公園づくりについて

## ▼ 地域の公園の配置状況等



## ▼ 地域の公園の変化

### ○公園施設の老朽化



山本丸橋3丁目公園

### ○樹木の大木化、樹冠の拡大等



山本南第3公園

## ▼ 地域の公園の施設状況

同じような遊具が設置されている

公園名	供用開始年	面積	鉄棒	砂場	スプリング遊具	ブランコ	すべり台	複合遊具(小)	その他遊具	水飲み水栓	ベンチ、スツール	その他
口谷東公園	1980年	441m <sup>2</sup>							特別遊具	●	●	
口谷東第2公園	1981年	631m <sup>2</sup>	●	●		●					●	
南ひばりガ丘公園	1983年	1,412m <sup>2</sup>	●	●		●	●	●	ジャングルジム		●	
山本南公園	1984年	301m <sup>2</sup>	●	●					動物置物遊具 特別遊具		●	
山本南第2公園	1984年	1,224m <sup>2</sup>		●			●	●		●	●	
山本南第3公園	1985年	2,000m <sup>2</sup>	●	●	●	●		●		●	●	藤棚
口谷西公園	1985年	152m <sup>2</sup>	●	●	●		●				●	
山本南第4公園	1990年	489m <sup>2</sup>	●	●		●	●			●	●	
口谷西第3公園	1996年	500m <sup>2</sup>		●				●		●	●	
口谷東第4公園	1996年	150m <sup>2</sup>						●				
口谷西第4公園	1998年	550m <sup>2</sup>						●		●	●	シェルター
山本丸橋3丁目公園	1998年	646m <sup>2</sup>		●		●		●		●	●	東屋

## ▼ 様々なニーズに対応した公園

幼児を連れて行きたくなる公園



高齢者が安心して利用できる公園



緑や花が多く仕事の息抜きができる公園



西東京市HP引用

## ▼ 地域の方と一緒に公園の計画を作る

市内も広く、  
地域ごとに町の状況、  
公園の状況が異なります。



だから・・・



# 地域ごとの実情に応じて、 地域の方と一緒に公園の計画を作る



▼ 公園区とは

まちづくり協議会  
(概ね小学校区ごとにある) = 公園区

みなさんの公園区は「長尾公園区」です。

長尾公園区は、長尾小学校、長尾南小学校、丸橋小学校、安倉北小学校の一部で構成されています。

## ▼ 公園区計画

「公園区計画」を作成し、  
地域の公園づくりを行います。

公園区ごとに地域の実情にあった  
方向性や具体的な取り組みを決める



# 2

## 公園区計画作成について

## ▼ 長尾公園区の公園区計画の作成方法

皆さんのご意見を集める  
ワークショップを開催！

- 長尾公園区は広く公園も多い
- 地域の方はお住まいの小学校区外の公園は知らないし、利用することも少ない



- 小学校区で分けてワークショップを開催
- 比較的に利用されている公園を対象公園に設定



# ▼ 長尾南小学校区の対象公園と周辺の公園



## ▼ 公園区計画の構成

### 1. 地域、山本丸橋3丁目公園をこれからどんな場所にしたいか(目指す姿)

どんな人が、どんな気持ちで使える公園？  
地域にとってどんな存在であってほしい？

### 2. 山本丸橋3丁目公園の使い方・過ごし方

遊ぶ／休む／集まる／運動する／自然を感じる 等

### 3. 空間・設備の方向性

目指す姿や使い方・過ごし方を支えるためどんなものがあるといいか

### 4. 使い方のルールや運営の考え方

気持ちよく使い続けるための使い方のルール、イベントや地域活動、みんなの関わり方

## ▼ 公園区計画作成の進め方

公園区計画の構成	検討 タイミング	進め方、検討する内容
1. 地域、山本丸橋3丁目公園をこれからどんな場所にしたいか (目指す姿)	第1回 ワーク ショップ (本日)	・アンケート結果から市が地域や山本丸橋3丁目公園の目指す姿案を作成。ワークショップで意見を確認 (ここで出た意見を反映し、第2回目に決定します)
2. 山本丸橋3丁目公園の使い方・過ごし方 3. 空間・設備の方向性		・地域の方のニーズ、意見確認(アンケート実施) ・公園の整備や管理をどうすればもっと使いやすくなるか ・使いやすくするための課題、課題解決に向けてすること
4. 使い方のルールや運営の考え方	第2回 ワーク ショップ	・イベントや地域活動などみんなで協力して使うため、市や市民、まちづくり協議会などの団体の関わり方 ・気持ちよく使い続けるための使い方のルール